

お客様プロフィール



社会福祉法人

はくつる会

多機能型事業所 工房つばさ
共同生活援助 小鳥の宿

社会福祉法人はくつる会様

<https://hakutsurukai.net/index.html>

◎ 栃木県下野市

◎ ジアミー導入：2020年9月

栃木県下野市の社会福祉法人はくつる会様を訪問し、ご購入頂きました**ジアミー（弱酸性次亜塩素酸パウダー）**について、お話を伺いました。
まず、はくつる会様の事業内容についてご紹介します。



【沿革】

障害のある方を支援する施設が必要という地元からの強い要望で、1市1町の支援を受けスタート。

平成13年に法人認可され、翌年施設を開所。現在30名のスタッフで運営されています。

【事業内容】

主に知的障害の方が70名、通いで「作業訓練」を行ったり、「余暇活動・身体介護」を受けたりと利用されています。

● 就労移行支援事業（定員6名）

一般企業への就労を希望する方に対して、個別支援計画を作成し、一定期間の生産活動等を通じて、就労に必要な知識の習得及び能力向上のための訓練をします。また施設で生産した商品の販売や企業への実習、一般企業で必要なビジネスマナーの勉強を行います。

● 就労継続支援B型事業（定員34名）

一般企業に雇用されることが困難な方に、就労の機会を提供し生産活動を通じて知識と能力の向上を目指した支援を行います。B型は雇用契約を結ばない「非雇用型」です。はくつる会では、パン・農・軽作業班の3つの作業班があり、パン製造・野菜作り・下請け作業等に取り組んでいます。

● 生活介護（定員30名）

知的または身体に障害のある方に対して、入浴・食事・身辺介護等の生活支援や、3つのチーム（ワーク・トレーニング・ケア）に分かれ、もてる力に合わせた活動や、機能訓練を提供することで、その人らしい生活が送れるよう援助するところです。



工房で作ったパンや収穫した野菜などは、花祭りや芋煮会ほか、様々なイベントで販売し、利用者の方の工賃や原資となっていました。コロナ禍以降はイベントの中止が相次ぎ、大変残念な思いをされているそうです。

「ジアミー」導入の経緯とご感想

～理事長 諏訪様と
工房つばさ管理者 鱒淵様インタビュー～

Q.導入のきっかけを教えてください。
新聞で岩通マニュファクチャリングさんが
下野市へジアミーを寄贈されていたことを
知り、市長に話を聞いて、導入を決めました。

Q.「ジアミー」を使用される前は、何を
お使いでしたか？

手指はアルコールで、清掃にはハイターを薄めたものを使っていました。
ですが、やはり安全性が高いのは、次亜塩素酸だと思えます。毎日の事ですし、手
荒れも気になります。（ジアミーは肌に優しい弱酸性）

Q.「ジアミー」はどのように使われていらっしゃいますか？
部屋、下駄箱やスリッパ、テーブルや椅子、トイレなど、
掃除全般に使用しています。また、玄関には超音波噴霧器を
置いて人が出入りする場を除菌しています。

Q.「ジアミー」を使われて、何か効果を感じることはありましたでしょうか？
実際、インフルエンザやノロも発生していませんし、今一番注意しているコロナの
感染もないことを考えると効果があるんじゃないかなと思います。またおむつ交換
時に、臭いが薄くなったという声もありました。（優れた除菌効果・消臭効果）

Q. その他ご意見はございますか？

取引のある学童からジアミーの注文が入り、Q & Aを付けてお渡した所、大変喜ば
れました。使用方法や効果について、分からないことも多いので、
そのような資料は重要だと思います。（安心安全の日本製。ジアミーは
第三者機関で様々な試験を行っており、各種エビデンスも揃っています）

Q&A及び安全性・効果試験結果は、岩通ホームページに掲載がございます。

* Q & A <https://www.iwatsu.co.jp/product/repro/ziame/faq.pdf>

* 各種試験結果 <https://www.iwatsu.co.jp/product/repro/ziame/index.html>



●理事長の諏訪様（左）、管理者の鱒淵様（右）



●ご購入いただいている
「超音波噴霧器HM-201」